
人吉市復興計画(第1期)

進捗状況報告(R4.3月末時点)

人吉市復興計画(第1期:計画期間R2～R5年度)に基づく取組について、令和4年3月末時点の進捗状況をご報告します。

人吉市復興政策部 復興支援課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

施策の柱① 被災者のくらし再建とコミュニティの再生(短期施策R2～R5)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
被災者に寄り添った生活支援								
(1) 被災者に対する支援体制の強化								
	継続	① 地域支え合いセンターによる巡回訪問等、関係機関と連携した総合的支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■地域支え合いセンター活動状況(R2.10月設置) ・現在支援中世帯: 1,264世帯(調査対象世帯数3,277世帯の34.48%) ・応急仮設住宅入居世帯の個別支援計画を作成しスクリーニング実施 ・建設型応急住宅においてオープンカフェ定期実施などコミュニティづくり支援(月/1回) ・被災者支援ボランティア団体の活動支援(R2年度:21件 R3年度:70件) ■災害復興ボランティアセンターの活動状況(R4.3月末閉所) ・ボランティアの受付:1,153件 対応件数:1,754件 活動人数:19,331人 	被災者支援対策課
	継続	② 専門職による個別訪問や医師による健康相談など、個々に応じたケアと予防啓発	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■地域支え合いセンターとの定期情報共有(月1回)、関係機関との連携 ■市民健診フォローの機会等を通して健康面、生活面等の見守り 	保健センター
	継続	③ 高齢者や障がい者等の現状把握と孤立等の防止、地域と連携した見守り体制強化等	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■関係機関連携による訪問等による見守り、総合相談対応 ■緊急通報システム支援、見守り(R3年度:25件) 	高齢者支援課 福祉課
	継続	④ 保育園等関係機関と連携したケア・支援、子育てコミュニケーション拠点の充実	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■九ちゃんクラブ(子育て支援施設)の代替場所確保と早期再開(R3.6月再開 代替場所:肥後銀行人吉支店1F) ■お出かけ九ちゃんクラブの充実: 定期実施中 ■地域の民間企業や団体等と連携して、子育て支援や子どもの居場所づくり等の充実 ・新たに2件の居場所設置に関する協力体制構築(グリーンコープ、学習支援センター) ■母子保健事業を通して親子の状況把握。保育園や医療機関等と連携し個々に応じた支援、保育園職員に向けた心のケア研修会実施 	福祉課 保健センター
(2) 生活再建支援に向けた環境整備								
	継続	① 生活資金確保支援、相談体制整備、きめ細やかな情報発信	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■仮設住宅入居中世帯へ広報紙配布(R3.6月～) ■プッシュ型情報発信ツール導入 Yahoo!防災アプリ配信開始(R3.5.20) 	企画課
	継続		実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■生活再建相談窓口の開設、各種申請等の支援 ・被災者生活再建支援金の申請状況 基礎支援金:2,268件 加算支援金:1,429件 ・災害義援金の配分状況 人的被害:28件 住宅被害:3,373件 配分総額:4,246,422,000円 	被災者支援対策課
	完了		実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■介護保険料の減免 (R2年度分) 減免件数1953件 (R3年度分) 減免件数1987件 ■介護サービス利用料の減免 (R2年度分) 減免件数385件 (R3年度分) 減免件数382件 	高齢者支援課
	継続		実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■市税、保険料の減免 (R2年度分) 減免件数: 市県民税3,333件・固定資産税2,165件・国民健康保険税909件 介護保険料1,954件・後期高齢者医療保険料990件 (R3年度分) 減免件数: 国民健康保険税889件・介護保険料1,987件・後期高齢者医療保険料885件・公費解体に伴う固定資産税減免674件 ■固定資産税の特例 (R3年度分) 特例件数: 被災住宅用地342筆 被災代替家屋10棟 被災代替償却資産(免税点以上)82人652件 	税務課
	完了		実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■国民健康保険医療費一部負担金等の減免 (R2年度分)115,508千円 (R3年度分)155,432千円(保険給付費を含む) 	保険年金課
	完了		実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■被災者に対する特定教育・保育施設等利用者負担金の減免 減免件数 (R2年度)73人 ■被災者に対する障害福祉サービス等利用者負担金の免除 免除件数 (R2年度)40人 (R3年度)27人 	福祉課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

施策の柱① 被災者のくらし再建とコミュニティの再生(短期施策R2～R5)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
	継続	② 通学路等への防犯灯設置、交通安全対策の充実	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■建設型仮設住宅内へ防犯灯設置 石野公園仮設団地(既存外灯不灯取替) 人吉城跡仮設団地(既存外灯不灯取替、防犯灯追加1基設置) 村山公園仮設団地(園路防犯灯 新設12基設置) 	被災者支援対策課
	継続		実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■新たな生活環境を考慮し、必要な通勤通学路等へ防犯灯やカーブミラー設置 (R2年度)カーブミラー7箇所、防犯灯(新設12箇所、取替96箇所)、ガードレールや区画線など (R3年度)カーブミラー6箇所、防犯灯(新設5箇所、取替96箇所)、ガードレールや区画線など 	防災安全課
	継続	③ 被災者が抱える悩みに応じた解決支援、二次被害の防止	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■市無料法律相談会 実施21回 相談67件 ■被災者向け無料法律相談会 実施18回 相談35件 ■建設型仮設団地における出前講座 実施10回 参加100人 ■消費生活に関する情報発信(広報紙や市ホームページに随時) 	市民課
住まいの再建・確保								
(1) 当面の住まいの確保、被災住宅の応急復旧支援								
	継続	① 住居の確保が困難な被災者に対する一時的な住居の確保	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■建設型応急住宅整備 整備数: 13団地380戸 入居世帯数: 266世帯 退去世帯数: 101世帯 (環境整備) ・人吉城跡及び西間上第三仮設団地駐車場改修工事実施(R.3月完了) ・梢山グラウンド仮設団地駐車場改修工事(R.3.7月完了) ・下原田第三仮設団地暗渠排水工事(R.3.8月完了) ・仮設団地スロープ修繕(R.3.3月完了 スロープの凍結による転倒防止) ・村山公園及び西間上第三仮設団地TVアンテナ修繕(R.3.4月完了) ・西間上第三仮設団地TVアンテナ修繕(R.3.10月) ■賃貸型応急住宅の提供 当初提供数: 534戸 現在入居世帯数: 345世帯 退去世帯数: 190世帯 	被災者支援対策課
	継続		実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■市営住宅の応急的提供(160戸整備) 当初入居世帯116世帯 現在入居世帯数: 106世帯 退去世帯数: 10世帯 ■長期的住まい確保に向けた意向調査実施 	管理課
	完了	② 応急修理制度を活用した修理費用の支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■被災住宅の応急修理支援 受付: 1,005世帯(R.3.10月完了) 	被災者支援対策課
	継続	③ 被災した高齢者や障がい者等の個々の状況に応じた住環境確保	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■関係機関との連携(ケース検討会議等により個々の状況に応じた支援検討) ■建設型応急住宅の住宅改修支援(手すり設置、段差解消など)、緊急通報システム設置による見守り支援 ・手すり設置や段差解消等の住環境支援: 47件 ・緊急通報システム設置: 25件 	被災者支援対策課 高齢者支援課 福祉課
(2) 被災住宅等の解体・撤去支援								
	完了	① 被災者の住宅再建等を迅速に進めるための被災住宅等の解体・撤去支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■相談コールセンター設置(R.2.8月～R.4.3月) ■解体申請件数: 公費解体: 900件 自費解体: 286件 ■公費解体・撤去の実施 900件(R.4.3月完了) ■自費解体の費用償還実施 286件(R.3.5月完了) 	環境課
	完了	② 住宅内や街中に流入した災害廃棄物や災害土砂の撤去支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■災害廃棄物仮置場の開設、受入、最終処分場搬入 処分済量: 約15.6万t 仮置場閉鎖(R.4.3月) ■自力で搬出することが困難な方等への撤去支援(R.4.3月終了) ■宅地内堆積土砂の撤去、運搬支援 支援件数: 62件(R.3.3月終了) ■宅地内堆積土砂・土砂混じりがれきの自費撤去費用の償還支援 申請件数: 66件(R.3.12月完了) ■堆積土砂等の仮置場確保 場所: 相良村井沢(R.3.12月まで)、第一市民グラウンド(R.3.4月まで) 	環境課 道路河川課
	継続	③ 山腹崩壊により宅地内へ流入した土砂等の撤去支援及び仕組みづくり	未実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■山腹崩壊時の復旧事業費個人負担軽減に向けて規則制定(R.3年度) 	農林整備課
	継続	④ 被災した空き家の適正な管理と周辺的生活環境の確保	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■被災空き家所有者との連絡調整 ■被災状況を踏まえた空き家データベース更新 	地域コミュニティ課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

施策の柱① 被災者のくらし再建とコミュニティの再生(短期施策R2～R5)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
(3) 長期的な住まい確保の支援								
継続	①	相談窓口の設置及び被災者の住宅再建に向けた課題解決支援	実施	実施			■住宅金融支援機構と連携した相談窓口開設(週2回 相談件数に応じ週3回)	被災者支援対策課
継続	②	住宅融資等にかかる利子助成や転居費用助成等資金面の支援	実施	実施			■球磨川流域復興基金活用による住まい再建支援 ・転居費用助成: 413件 ・民間賃貸住宅入居費用助成: 58件 ・公営住宅入居支援: 10件 ・リバースモーゲージ利子助成: 4件 ・自宅再建利子助成: 36件	被災者支援対策課
継続	③	災害の危険性がある区域の住宅について、安全な場所への移転や宅地再生等の検討	実施	実施			■居住地域の災害リスク等に関する住民周知強化 ・想定最大規模降雨(L2)を対象とした浸水想定区域図を全世帯へ配布 ・総合防災マップ更新(R4.5月 全世帯配布予定)	防災安全課
継続			実施	実施			■土砂災害危険住宅移転促進 (R3年度)1件除却、移転補助実施 ■被災宅地復旧支援 (R3年度)2件実施	都市計画課
継続			実施	実施			■復興まちづくり計画策定(R3.10月)	復興支援課
継続	④	耐震性能が低い住宅に対する耐震診断や耐震化に係る費用の支援	実施	実施			■昭和56年5月以前に着工された戸建木造住宅への耐震診断費用支援 (R3年度)1件 ■耐震診断の結果、耐震性能が低いと判断された場合の耐震設計や耐震改修、新築に要する費用支援 (R3年度)3件	都市計画課
継続	⑤	被災住宅の浄化槽修繕等に対する費用の支援	実施	実施			■被災合併浄化槽の改築(修繕) (R2年度)8基 (R3年度)5基 ■被災家屋の再建による合併浄化槽の設置 (R2年度)10基 (R3年度)8基 ■被災浄化槽再建の為に土砂等撤去 (R2年度)10基 (R3年度)36基 ■建築物の公費解体による浄化能汚水除去 (R2年度)3基 (R3年度)19基	下水道課
継続	⑥	災害公営住宅の建設による長期的な住まいの確保、木造又は内装木質化に配慮した整備	実施	実施			■災害公営住宅の整備 ・整備候補地: 相良地区 ・整備予定戸数: 120戸(RC構造・エレベーター付き集合住宅タイプ) ・入居開始予定: R5年度 ・入居希望者説明会、仮申込受付、整備事業者選定実施 ■建設型応急住宅の利活用による長期的な住まい確保 ・7団地を継続的な住まい(市有団地)として整備(方針の策定)	都市計画課

暮らしを支える生活基盤等の復旧

(1) 生活基盤等の復旧								
継続	①	道路への倒木、河川に流れ込んだ木や土砂の除去等応急復旧及び災害拡大防止対策	実施	実施			■道路への倒木及び崩土の撤去完了(市所管分・R2年度完了) ■河川内の倒木・土砂等の緊急的撤去完了(市所管分・R2年度完了) ■河川内の土砂撤去継続実施(市所管分・R3年度:2箇所実施)	道路河川課
継続	②	緊急性の高い復旧工事から着手、梅雨や台風に対応した災害に強いインフラ整備	実施	実施			■道路の復旧状況(市所管分) ・災害査定38箇所 復旧完了31箇所 復旧中7か所(R4年度復旧完了予定) ■橋りょうの復旧状況(市所管分) ・災害査定5橋 復旧完了3橋 復旧中1橋 ・天狗橋は国の権限代行により今後復旧 ■河川の復旧状況(市所管分) ・災害査定12箇所 復旧完了5箇所 復旧中7箇所(R4年度復旧完了予定)	道路河川課
継続	③	上下水道施設の本格復旧、当該施設の耐水化・耐震化等防災性の向上	実施	実施			■上水道施設の復旧状況 ・被災8箇所 本復旧完了6箇所 本復旧中1箇所 西瀬橋はR5年度予定(現在仮復旧済) ■下水道施設の復旧状況 ・被災7施設 人吉浄水苑・汚水中継ポンプ場4箇所・雨水ポンプ場2箇所(応急復旧R2年度完了) ・本復旧: 復旧中7施設(R4年度復旧完了予定) ・耐水化対策、耐震化対策を実施	上水道課 下水道課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

施策の柱① 被災者のくらし再建とコミュニティの再生(短期施策R2～R5)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
	継続	④ 被災した公園の復旧及び緊急避難場所としての活用の検討	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■公園の復旧状況 <ul style="list-style-type: none"> ・被災8箇所 復旧完了7箇所 中川原公園は以下復旧方針によりR4年度着手(中川原公園の復旧方針) ・公園の高さは、約2m盤下げを行う ・公園内に駐車場や遊具、トイレ、樹木等の施設は設置しない ・R4年度 復旧工事着手 ■大規模災害時等における安全な避難場所確保に向け村山公園避難地整備を検討中(R3年度) 地形測量調査等を実施(予備設計 R4年度継続実施) ■村山公園長寿命化計画を策定中 	都市計画課
	継続	⑤ 中川原公園の復旧内容の検討	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■中川原公園の復旧方針 <ul style="list-style-type: none"> ・八代河川国道事務所、熊本大学と連携し治水面の影響について検証実施(復旧方針) ・公園の高さは約2m盤下げを行う ・公園内に駐車場や遊具、トイレ、樹木等の施設は設置しない ・R4年度 復旧工事着手 	都市計画課
	継続	⑥ 人吉下球磨消防組合及びアクアパークの機能強化も含めた早期本格復旧	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■消防庁舎(人吉下球磨消防組合)の応急的機能回復(R2年度完了) ■防災拠点としての今後の在り方について関係自治体等と協議中 	防災安全課
	完了		実施				<ul style="list-style-type: none"> ■人吉球磨広域行政組合汚泥再生処理センターの復旧(R3.3月完了) 	環境課
(2) 公共交通機関の復旧								
	継続	① 被災したくま川鉄道及びJR肥薩線の代替手段確保、関係機関と連携した再生への取組	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■くま川鉄道の再生への取組 <ul style="list-style-type: none"> ・肥後西村駅～湯前駅間部分運行を開始(R3.11月) 不通区間は代替バス継続運行 ・肥薩線復旧を願うアピール集会実施(R4.3月 肥薩線利用促進・魅力発信協議会代表発起人) ■JR肥薩線の再生への取組 <ul style="list-style-type: none"> ・JR、国県、沿線自治体協議 ■被災を踏まえた人吉・球磨地域公共交通計画(R4.3月策定) 鉄道復旧に向けて位置づけを明記 	地域コミュニティ課
	継続	② 実態を踏まえたバス路線の見直しや日常生活における移動手段の確保	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■被災を踏まえた人吉・球磨地域公共交通計画を策定(R4.3月) 	地域コミュニティ課
	継続	③ 持続可能で利便性が高く、災害にも強い地域公共交通網の整備	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■被災を踏まえた人吉・球磨地域公共交通計画を策定(R4.3月) ※本市の地域公共交通計画をR4年度策定予定 	地域コミュニティ課
(3) 文化財の復旧文化財の復旧								
	継続	① 被災した指定文化財や登録文化財の早期復旧	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■指定文化財・登録文化財の復旧状況 被災34箇所 復旧完了110箇所 復旧中7箇所 	歴史文化課
地域コミュニティの再生								
(1) 地域コミュニティの活動拠点の再生支援								
	継続	① 被災した自治公民館等住民の活動拠点の早期再建に向けた支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■被災した自治公民館の復旧状況 <ul style="list-style-type: none"> ・被災件数：27箇所(うち復旧不要や自費改修 6町内) 復旧完了13件 ・復旧支援に向けて課題解決支援、復旧費用支援を継続中 ・みんなの家(日本財団法人)による公民館再建は4箇所(6町内) 	地域コミュニティ課
	継続	② 地域コミュニティの場や地域の神社・祠などの未指定文化財等の早期復旧支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■未指定文化財の復旧支援状況 <ul style="list-style-type: none"> ・課題解決に向けて相談、各種助成活用支援 相談19箇所 完了:3箇所(R3年度) 	歴史文化課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

施策の柱① 被災者のくらし再建とコミュニティの再生(短期施策R2～R5)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
(2) 地域コミュニティ 地域コミュニティの再構築に向けた支援								
	完了	① 被災地域の再生に向けた地域ごとの「復興まちづくり計画」の策定	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■被害を受けた地域等の対策や取組をまとめる「復興まちづくり計画」策定 ・住民懇談会(校区懇談会、地区別懇談会) ・復興まちづくり計画策定(R3.10月) 	復興支援課
	継続	② 自治会、地域団体、NPO法人等民間団体と協働して取り組む地域コミュニティの再構築	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■ボランティア団体など支援団体との連携による地域の課題解決支援 	地域コミュニティ課
	継続	③ 生活支援体制整備事業の再構築、介護予防活動やシニアクラブ活動等の活性化支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■建設型仮設住宅における介護予防活動を支援 毎月2回(7箇所) ■生活支援体制整備事業の再構築(校区社連携) 西校区、中原校区、西瀬校区 ■シニアクラブ活動支援 	高齢者支援課
	継続	④ 「みんなの家」を拠点とした住民主体のコミュニティ形成や所在地自治会との交流活動支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■入居者の自主サークル活動支援(3団体が活動中) ■自治会活動の活性化に向け助成事業などの活用支援 1町内会 ■建設型応急仮設住宅が所在する自治会との交流支援 	被災者支援対策課 地域コミュニティ課
子ども達に向けた支援								
(1) 子ども達に向けた支援								
	継続	① スクールカウンセラーの巡回訪問等による、子ども達と保護者の心身のケア	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■スクールソーシャルワーカー、スクールカウンセラーによる学校巡回を定期実施 ■巡回支援専門員、保健師による保育園の巡回を定期実施 	保健センター 学校教育課
	継続	② 子ども達が安全で安心して遊べる場所の確保、安全かつ健全に育つ環境づくり	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■仮設住宅建設地として公園を使用することによる代替広場確保と遊具移設(R2年度) ■被災した公園復旧 7箇所復旧完了 ■老朽化した公園遊具を改築(西間公園・R3年度) ■村山公園長寿命化計画策定中 	都市計画課
	継続		実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■被災した校区公民館が使用できない間の代替施設を利用し子ども講座を継続 ■被災した校区公民館の早期復旧 ・東西コミセン: 災害復旧工事設計委託(R4.1月完了) R5年度復旧完了予定(現地復旧) ・西瀬コミセン: 災害復旧工事設計委託(R4年度一部継続) R6年度完了予定(移転新築) ■地域学校協働活動の更なる充実 	社会教育課
	継続	③ 被災した児童生徒の柔軟な校区外就学等への対応及び通学支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■被災した児童生徒の校区外通学・区域外通学支援 ・校区外通学承認 (R2年度)23人 (R3年度)27人 ・区域外通学承認 (R2年度)8人 (R3年度)7人 ■校区外の仮設住宅から通学を行う児童生徒の通学支援 村山公園仮設住宅→西瀬小通学支援(スクールタクシー) (R2年度)14人 (R3年度)9人 	学校教育課
	完了	④ 被災した子ども達の学習機会等の確保、放課後児童クラブや就学に必要な費用の支援	実施				<ul style="list-style-type: none"> ■放課後児童クラブ利用者利用料免除減免 減免件数: 63人(R2年度終了) 	福祉課
	継続		実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■経済的理由によって就学困難な児童生徒へ就学支援 ・水害特例による認定 (R2年度)14人 (R3年度)24人 	学校教育課
	完了	⑤ 児童生徒の学ぶ意欲を支えるための給付型奨学金制度の創設	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■給付型奨学金制度の創設 ・事業開始: R3年度 奨学生8名決定 ・寄付金(ふるさと納税サイトや企業、各種団体へ事業PR) ・寄附実績 (R3年度)企業2件 財団1件 個人1件 計3,410,000円 	教育総務課
	継続	⑥ タブレット端末などICT機器等の環境整備の充実と利活用	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■タブレット整備 (R2年度)児童生徒分1,990台 ※小学3年生以上 (R3年度)教員分270台 	学校教育課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

施策の柱② 力強い地域経済の再生(短期施策R2～R5)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
商工業の再生・復興								
(1) 事業再開に向けた支援								
継続	①	被災事業者の雇用継続に向けた取り組みの支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■事業者再建支援ワンストップ窓口設置(人吉なりわい再建サポートセンター) ・開設:R2.8月～R3.3月 相談件数 事業者432件・延1,007件 ・R3年度: 県よろず支援拠点等と連携し人吉商工会議所にて相談体制維持 	商工振興課
継続	②	離職者に対する就労支援及び継続的な雇用創出に向けた取組	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■就労支援に向けた取組 (R3年度) プログラミング教育実施(延20名受講)、プログラミング体験教室実施 ■雇用創出に向けた取組 ・民間遊休不動産を活用した企業誘致促進に向けてサテライトオフィス環境整備への助成を実施 	商工振興課
継続	③	被災事業者の施設や設備の早期復旧支援、事業再開や経営に対する支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■事業者再建支援ワンストップ窓口設置(人吉なりわい再建サポートセンター) ・開設:R2.8月～R3.3月 相談件数 事業者432件・延1,007件 ・なりわい再建支援補助金 申請件数300件 ・R3年度: 県よろず支援拠点等と連携し人吉商工会議所にて相談体制維持 	商工振興課
継続	⑤	金融機関や民間支援団体等と事業者の連携など、民間活力を活用した事業再建支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■人吉しごとサポートセンターにおけるクラウドファンディングを活用した事業再建支援 ・資金確保総額 (R2年度～R3年度)約6,300万円 ・活用事業者 25件 ■企業版ふるさと納税の促進 (R2年度) 3,050万円(8企業) (R3年度) 2,160万円(10企業) 	商工振興課
(2) 賑わいの創出								
継続	①	仮設商店街の設置、被災した商店街の復旧や復興イベントなどへの支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■人吉駅前とくまりばに仮設商店街(モゾカタウン)設置 ・R3.2月 オープニング 入居: 26事業者 ■仮設商店街における事業者の取組を支援 ・入居事業者の商店街組織「モゾカ会」が発足 ■国のGoto商店街の活用など商店街の活性化に繋がるイベント等実施、検討 ・「モゾカ会」主催の各種イベントを支援 	商工振興課
継続	②	空き地を有効活用した回遊性の高いまちづくりによる賑わいの創出	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■復興まちづくり計画策定(R3.10月) ■被災した市街地の防災に強く面的魅力向上につながる整備に向けた取組 ・被災市街地復興推進地域指定 R3.7月 ・整備方針検討(事業計画対象区域住民に対する説明会、戸別訪問実施) ・青井地区において土地区画整理事業区域都市計画決定及び県施工の協定締結(R4.3月) ■復興まちづくり計画と連動し、人吉TMO事業によるまちなか賑わい再生の取組 建物解体後のまちなか空き地を活用し、社会実験「人吉紺屋町HITONOWAマーケット」開催(R4.3月) 	復興支援課
継続	③	人吉鉄道ミュージアムを拠点とした賑わいの創出	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■施設復旧と早期再開(R2年度完了・R3.2月再開) ■隣接する仮設商店街と賑わいづくりの連携強化 	地域コミュニティ課
(3) 競争力の強 競争力の強化								
継続	①	販路開拓、新商品開発、デジタル化に取り組む事業者に向けた各種機関と連携した支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■人吉しごとサポートセンターにおける事業者の販路開拓支援 ・相談件数 (R2年度)668件 (R3年度)607件 ■地域デジタル通貨(きじうまコイン)構築 運用開始:R3.12月 	商工振興課
継続	②	球磨焼酎等地域特産品の国内販路の活性化、海外展開支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■ふるさと納税返礼品の取扱量拡大 新規取扱事業者 (R3年度)10社 ■球磨焼酎の海外販路開拓 ・JETRO地域団体商標海外展開支援事業 EU圏への販路拡大支援事業 (R2～R3年度) 	商工振興課
継続	④	「くまりば」を活用した事業者の課題解決、新事業展開の支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■「くまりば」の機能性拡大 ・簡易宿泊施設及びレンタルキッチンの整備完了(R4.2月) ・くまりばを活用し、ひとよしくま熱中小学校開講(R3.10月) 参加者:約150名 ・ワークショップ参加者によるセミナーを実施 	商工振興課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

施策の柱② 力強い地域経済の再生(短期施策R2～R5)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
観光の再生・復興								
(1) 観光資源・観光拠点の早期復旧								
継続	①	観光関連事業者の事業再開支援、人吉温泉の再生への取組	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■宿泊施設等の魅力をさらに高める取組支援 観光拠点再生計画の策定、観光庁補助事業を活用し観光事業者の取組を支援 ・旅館など各宿泊施設において魅力を高める改修実施(6事業者参画) ■ひかりの実証実験、着地型体験プログラムの実証実験 ・あかりの社会実験、あかりの案内人育成、共通クーポン・温泉御朱印帳、あかりと音楽をテーマに人吉復興ひかりの音楽祭(10事業者参画) ・観光コンテンツ作成実証実験:地域内ガイドや事業者と連携し地域の観光資源を一貫したテーマ・コンセプトで体験できるコンテンツ造成、モニターツアー開催、ガイドセミナー開催 ■飲食店等の売上支援 ・人吉食べ飲み応援券発行 発行総額4,500万円(プレミアム率50%) 	観光振興課
継続	②	リバーアクティビティの早期再開に向けた球磨川の復旧、収益確保、新規事業展開支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■球磨川航路整備の早期復旧に向けた要望実施 ■第3セクター球磨川くだり(株)に対する復旧支援 ■営業再開を行う事業者支援 ・県内周遊観光支援事業: アクティビティクーポン券発行 ・宿泊施設や飲食店とタイアップした球磨川くだりアクティビティクーポン ■動画等を活用した復興情報や観光情報発信強化 (R3年度)人吉花火大会は動画配信を実施 ユーチューブ視聴数:51,000回超 	観光振興課
継続	③	稚鮎放流の継続的支援、球磨川の鮎ブランドの定着推進	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■稚鮎放流支援: 球磨川漁業協同組合の稚アユ放流に対する助成実施 	農業振興課
(2) 観光業の再興と新観光戦略の構築								
継続	①	復旧や事業再開の状況などの積極的な情報発信、人吉球磨地域の復興の力強いPR	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■営業再開情報のリアルタイム発信、市内観光マップ更新(くるんMAP) ■復興ビジターセンターの設置(肥後銀行人吉支店1F) ■花火大会の様子とともに、人吉のまちの様子を動画配信 	観光振興課
継続	②	被災というピンチをチャンスに変える観光戦略の展開	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■災害後の地域再生へ向けた取組を学ぶ～防災学習プラットフォーム構築～ 防災学習プログラム開発、AR技術を使った防災体験映像制作、教育旅行向けデジタルテキストや学習ノート開発、ガイドや講師育成、モニターツアー開催 ■情報発信機能の強化、受入体制の再構築 防災学習プラットフォーム料金体制を再構築し、持続可能な受け入れ態勢を構築 ■復興イベント開催支援 スカイランタンフェスティバル開催支援(後援) 	観光振興課
継続	③	宿泊型の観光振興に向けた回遊性を高める市街地の街並み整備	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■「人吉あかりの社会実験(R2年度実施)」の範囲・期間・内容のブラッシュアップを図り、回遊性を高め滞在につながるイベントやコンテンツ創出 ・人吉城跡の照明演出実証実験(R3.10月～R4.3月) ・青井阿蘇神社、永国寺のライトアップ(各団体により社会実験後継続実施) ■観光客の回遊性を高め滞在時間を延ばす取組の推進 ・「温泉、グルメ、歴史、自然、体験」をブランディングした誘客 ・ガイド付き着地型体験プログラム造成「共通クーポン・温泉御朱印帳」事業の実施 	観光振興課
継続	④	人吉球磨に点在する観光素材の総合的なアピール、長期滞在型観光商品の造成	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■観光客の滞在時間や興味に応じた組合せが可能となる観光商品の造成強化 ・観光アプリ導入・人吉住民の日々の消費をポイント化し他者にプレゼントできる観光アプリ「MONOMI(利用者用)」 「YUSAN(事業者用)」を開発 ■歴史・鉄道・アニメなどコアなファン層に向けた観光商品の造成強化 ・アニメファン層に向けた観光商品造成、土産品テスト販売、体験ツアー開発 	観光振興課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

施策の柱② 力強い地域経済の再生(短期施策R2～R5)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
	継続	⑤ 映画やテレビ番組等のロケーションの誘致、コンテンツツーリズムの開発	実施	実施			・夏目友人帳を活用した人吉球磨地域スタンプラリーを開催(観地協) ・温泉むすめスタンプラリー開催	観光振興課
	継続	⑥ 新しい働き方、生活様式に対応した観光客誘致促進に向けた受入体制の充実	実施	実施			■事業者・旅行者・住民が地域ポイントやクーポンを使用できるアプリ開発 ・観光アプリ導入: 人吉住民の日々の消費をポイント化し他者にプレゼントできる観光アプリ「MONOMI(利用者用)」 「YUSAN(事業者用)」の開発 ■オンライン球磨焼酎案内講座の開催(コミュニケーションプラットフォーム作成) ■市内の観光拠点にシェアサイクル設置(実証実験) ■くまりばを活用し、マンガ図書館の設置や、ワーケーションの取組推進	観光振興課 商工振興課
	継続	⑦ 球磨焼酎等特産物のブランディング化、商品の充実、販路拡大支援	実施	実施			・特産物のブランディング化、販路拡大に向けて、百貨店や企業に対する商品活用提案 ・事業者に向けて商品開発やブラッシュアップに向けた支援	観光振興課
	継続	⑧ 人吉球磨地域の魅力的な観光・賑わい創出の拠点としての「道の駅人吉」の整備	実施	実施			■アニメツーリズムコンテンツ等を設置 ・温泉むすめパネルを設置やグッズ販売、スタンプラリーのスタンプポイント ・夏目友人帳スタンプラリースタンプポイント ■レンタサイクルE-BIKE導入(サイクルツーリズム推進)	観光振興課
	継続	⑨ 国内外からの観光客誘客施策等の推進、持続可能な観光地マネジメントの取組	実施	実施			■持続可能な観光への取組み ・観光事業者や市職員の持続可能な観光地域づくりへの理解促進(GSTCトレーニングプログラム受講) ・観光施設や宿泊施設にシェアサイクルステーション設置(サステナブルな交通手段、2次交通手段の拡充)	観光振興課
	継続	⑩ GoToキャンペーン事業の被災地に特化した特別枠としての実施	実施	実施			・関係省庁に対し要望実施	観光振興課

農業の再生・復興

(1) 農地、農業用施設等の早期復旧と営農再開に向けた支援									
	継続	① 農地に流入した災害ゴミやがれきの撤去及び農業用機械や施設の再建・修繕等の支援	実施	実施			■農地・農業用施設の災害復旧(農地) ・災害査定139ha・142件 ・確約書提出状況:約104ha 確約書提出済分のうち発注率(面積)92%(約96ha) ・復旧完了55ha 令和4年度完了予定 (農業用施設) ・災害査定件数 201件 ・発注件数・発注率 113件・56%(水路61件、道路33件、頭首工18件、橋梁1件) ・復旧完了59件 令和4年度完了予定 (民間ボランティア団体を活用した災害ごみ・がれき撤去支援) 11件 ■農業用機械等の再取得支援 ・強い農業・担い手づくり総合支援事業活用件数 (R2年度)申請 91件 (R3年度)延25件(追加申請・再追加申請)		農業振興課
	完了	② 被災した農地や農業用施設等で小規模な災害についての復旧支援	実施	実施			■被災した農地や農業用施設等で小規模災害復旧支援(県復興基金活用) ・(農地)申請34件(農業用施設)13件		農林整備課
	完了	③ 一時的に借地による代替農地で営農する場合の経費に対する支援	未実施	実施			■被災農地等の復旧工事の工程等により当該年度の作付けができない被災農業者が、一時的な借地や機械借り上げ等により営農を維持する場合に、必要な掛かり増し経費を支援(県復興基金活用) 活用件数 2件		農業振興課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

施策の柱② 力強い地域経済の再生(短期施策R2～R5)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
(2) 競争力の強化								
	継続	① 持続可能な農業経営を見据えた生産性向上と高収益作物への転換等への取組	未実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■人・農地プランの実質化に向けた地区ごとの方針 (R3年度) 市内14地区で人・農地プランの実質化に向けた話し合い実施。人・農地プラン作成 ■スマート農業の推進に向けた取組 ・市内のイチゴ農家1戸のハウスに環境モニタシステムを導入(スマホやタブレットでハウス内の温湿度等を確認) 	農業振興課
	継続	② 農業の6次産業化、高付加価値化、人吉球磨地域全体のブランド化、消費拡大、収益向上	未実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■新商品開発やトータルブランディング等の取組実施 ・県南フードバレー事業活用 2事業者実施 	農業振興課
	継続	③ 地域の中核となる農業者や新規就農者の確保・育成	未実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■人・農地プランの実質化 ・(R3年度) 市内14地区で人・農地プランの実質化に向けた話し合い実施(人・農地プラン作成)。地区の担い手となる認定農業者や新規就農者を中心経営体として位置づけ 	農業振興課
林業の再生・復興								
(1) 林道等の早期復旧								
	継続	① 林道・森林作業道の計画的な復旧、災害に強い路網整備	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■林道・森林作業道の計画的な復旧 林道：法面植生シート張付け、一部コンクリート舗装による路面洗堀防止 ■作業道開設時にレーザー航測データを活用。等高線に沿った路線形の形成 	農林整備課
(2) 競争力の強化								
	継続	① 計画的な森林整備、放置林対策、鳥獣害対策及び災害に強い路網整備	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■放置林対策：所有者意向確認、施業委託による適切な森林管理 ■植林及び間伐による計画的森林整備：(植林、主伐、間伐、作業路の整備) ■鳥獣被害防止対策：電気柵設置や鳥獣害防止施設の設置 	農林整備課
	継続	② ゼロカーボンの取組に向けた循環型林業の積極的な推進	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■森林整備計画による適切な伐採・造林による森林保全の実施 ■放置林・未整備林の洗い出し ■企業等との連携によるゼロカーボンにつながる取組の協議中 (R3年度) wonderwoodとの林業振興やカーボンオフセット事業に関する包括協定締結 	農林整備課
	継続	③ スマート林業の広域展開、担い手の確保・育成	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■ICT等による森林整備省力化や広域展開促進に向けて研修会実施 	農林整備課
	継続	④ 子ども達の木材や森林に親しむ気持ちの醸成、地球温暖化への関心や意識を高める取組	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■新生児への木製品贈呈 	農林整備課
	継続	⑤ 球磨ヒノキの産地競争力強化、新商品開発や販路拡大の支援、森林資源の積極的な活用	未実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■森林資源の公共施設及び一般住宅への活用促進 ・新市庁舎内装に人吉球磨産材活用 ・災害公営住宅整備における住宅の木質化推進(基本理念) 	農林整備課 市庁舎建設推進室 都市計画課
新たな産業や人材・雇用の創出								
(1) 新たなしごとの創出								
	継続	① 「くまりば」の早期復旧と未整備箇所の整備、「くまりば」を活用した企業誘致、人材育成	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■施設の早期復旧(R2年度) ■簡易宿泊施設、レンタルキッチン整備(R4.2月) ■コワーキングスペースやサテライトオフィス、シェアオフィス入居推進 ・入居状況：サテライトオフィス3社 シェアオフィス6社 ■人材育成の取組 ・プログラミング教育実施 ・ひとよしくま熱中小学校開校 	商工振興課
	継続	② 起業創業をサポートするための「ヒットビズ」の体制の充実、ビジネスの創出	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■人吉しごとサポートセンターにおける事業者支援 相談：(R2年度)668件 (R3年度)607件 	商工振興課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

施策の柱② 力強い地域経済の再生(短期施策R2～R5)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
	継続	③ 大都市圏の起業・創業人材、副業兼業人材の取り込み、地場産業等とのマッチング	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■副業・兼業人材活用推進事業(人吉市・八代市・芦北町と合同実施) ■中間支援組織の支援による副業人材受入実施 	商工振興課
	継続	④ 復興に向けた課題解決に資する起業・移住の支援	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■シェアオフィスの取組から入居企業従業員の移住(1名) ■JICA九州復興支援拠点をくまび内に創設(地域内外の企業・人材が集まる拠点) 	商工振興課
	継続		実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■東京圏からの移住支援金創設 活用実績:0件 ■東京圏以外からの移住支援金創設 活用実績:1世帯(6名) 	地域コミュニティ課
(2)		工業用地や市の遊休資産等を活用した企業誘致の積極的展開						
	継続	② 廃校など市の遊休資産等を活用した誘致活動	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■廃校となった校舎と土地の利活用を検討している企業と交渉中 	商工振興課
(3)		新産業・雇用創出を生み出す「地域づくり」						
	継続	② 支援いただいた方々との絆やつながりを継続させ、移住定住の拡大につなげる取組	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■ふるさと納税寄付者へ人吉の復興状況や魅力を届ける冊子送付 ・人吉市コンセプトブックとしてカレンダー送付(約15,000件) ・体験版のふるさと納税返礼品メニュー充実 	商工振興課
	継続		実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■支援ボランティア団体と定期的意見交換実施 	地域コミュニティ課
	継続	③ 空き家バンク等の情報発信の充実、UIターン等の移住定住の促進	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■空き家バンク情報発信強化 災害以降に本市移住した方に移住者インタビュー実施し、移住者目線による情報発信を取組中 	地域コミュニティ課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

施策の柱③ 災害に負けないまちづくり(短期施策R2～R5)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
早急に取り組むべき治水対策								
	継続	① 河川の流木や堆積土砂の早期撤去、護岸復旧など早期河川改修整備の国県への要望	実施	実施			■河川護岸や堤防の早期復旧と強化、継続的堆積土砂撤去等について国県へ継続的に要望実施	道路河川課 都市計画課 企画課
	継続	② 堤防整備や河道掘削の早期実施、球磨川河川整備計画早期策定への要望活動の実施	実施	実施			■河川整備計画の早期策定、球磨川水系流域治水プロジェクトの着実な実施について国県へ継続的に要望実施	企画課 道路河川課 管理課 都市計画課
	継続	③ 日常的な河川パトロールの強化、災害発生時の迅速かつ円滑な災害対応への取組	実施	実施			■出水期前の国県市河川合同点検、危険箇所把握、緊急的対策実施 ■定期的道路パトロール(週1)、異常気象時前後緊急パトロール	道路河川課
	継続	④ 新たな放水路の整備や排水機場の設置などの内水対策	実施	実施			■内水被害軽減する対策強化や必要な排水機場設置に向けて国県へ要望実施 ■御溝川二次放水路整備実施中(県施工) ■下水道施設本復旧、施設強靱化(R2年度着工～R4年度完了予定) ※今後、雨水管理総合計画を策定し球磨川流域治水プロジェクトと連動した内水対策検討	下水道課 道路河川課 都市計画課 企画課 防災安全課 復興支援課
早急に取り組むべき治山対策								
	継続	① 災害復旧・予防、水源林整備、鳥獣害対策、森林環境保全パトロール等の取組	実施	実施			■林道の復旧状況: ・災害査定 11路線22箇所 復旧完了7箇所 復旧中3箇所 R4年度復旧完了予定 ■森林作業道の復旧状況 (災害復旧事業対象)災害査定 1路線(復旧中 測量設計完了) R4年度復旧完了予定 (災害復旧事業対象以外)県復興基金を活用した復旧支援 申請3路線 復旧完了2路線 ■森林環境保全パトロール定期実施 ■人吉市鳥獣被害対策実施隊との連携強化	農林整備課
	継続	② 急傾斜地崩壊や山地災害の危険区域における早期予防対策と防災減災対策の強化	未実施	実施			■山地災害復旧: 古仏頂町、木地屋町、上漆田町、瓦屋町、上永野町(県施工) ■治山事業強化に向けて規則の見直し:測量費市負担に関する規則化(市森林事業分担金徴収条例施行規則を制定) ■放置林対策: 所有者意向確認を踏まえ施業委託による適切な森林管理促進	農林整備課
実施			実施			■急傾斜地崩壊危険区域対策: 井ノ口急傾斜地整備実施中(県施工)	道路河川課	
実施			実施			■土砂災害危険区域等の住民周知強化: 総合防災マップの更新(R4.5月全世帯配布)	防災安全課 都市計画課	
	未実施	実施			■災害を未然に防ぐ取組: メガソーラー発電事業に関する協定締結(R3年度)	環境課		
	継続	③ 荒廃森林の整備による流木の発生源対策や砂防堰堤整備など山の再生に向けた取組	実施	実施			■放置林対策: 森林所有者意向確認を踏まえ施業委託による適切な森林管理推進 ■治山事業強化に向けて規則の見直し:測量費市負担に関する規則化(市森林事業分担金徴収条例施行規則を制定)	農林整備課
災害に強い都市基盤づくり								
(1) 災害に強い社会基盤の整備(道路・橋りょうの早期復旧・強靱化)								
	継続	① 国道219号、県道15号線の早期開通、橋りょうの早期復旧、道路ネットワークの強靱化	実施	実施			■国道219号線(八代市～人吉市間)早期復旧、避難路多重化に向け県道15号線(人吉水俣線)早期開通等に対する国県への要望実施 ■避難路整備着手(市道) ■復興まちづくり計画において住民意見でされた避難路対策を落とし込み ■避難路整備に向けて実現可能性や整備優先度調査(FS調査)	道路河川課 管理課 都市計画課 復興支援課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

施策の柱③ 災害に負けないまちづくり(短期施策R2～R5)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
	継続	② 国道445号未改良区間の早期整備、青井阿蘇神社周辺における賑わいのある空間づくり	実施	実施			■災害時の避難路強化に向けて国道445号未改良区間整備をはじめとする必要な避難路整備やまちなか復興に向けた整備検討 ・復興まちづくり計画策定(R3.10月) ・被災市街地復興推進地域指定(R3.7月) ・整備方針の検討、事業計画に関する住民説明会等の実施 ・青井地区において土地区画整理事業区域の都市計画決定及び県施工に関する協定締結(R4.3月) ■災害を踏まえたかわまちづくり事業内容の検討(協議中)	都市計画課 道路河川課 管理課 復興支援課 企画課
(2) 災害に強い社会基盤の整備(ライフラインの強化)								
	継続	① 災害に強い下水道施設の整備、公共下水道ストックマネジメント計画の見直し	実施	実施			■下水道施設の応急復旧完了(R2年度) ■下水道施設の本復旧と施設強化(R2年度着工～R4年度完了予定) ・被災7施設 人吉浄水苑・汚水中継ポンプ場4箇所・雨水ポンプ場2箇所 ・本復旧：復旧中7施設(R4年度復旧完了予定) ・耐水化対策、耐震化対策を実施 ※今後、雨水管理総合計画を策定し球磨川流域治水プロジェクトと連動し公共下水道ストックマネジメント計画を検討	下水道課
(3) 災害に強い災害に強い社会基盤の整備(情報基盤の強化)								
	継続	① 防災行政無線戸別受信機(防災ラジオ)の全世帯配布	実施	実施			■防災ラジオを全世帯へ配布(R3年度)	防災安全課
	継続	② 災害に強い情報通信インフラの整備、国のデジタル化戦略に沿った取組	実施	実施			■市庁舎の通信経路多重化(県SCアクセス回線) R2年度完了 ■新市庁舎庁内無線ネットワーク化	行財政改革課 (情報システム)
	継続		■防災情報、避難情報の伝達手段多重化(R3年度) ・防災ラジオを全世帯へ配布 ・防災ポータルサイトの構築 ・ライティング防災アラートシステムの構築(水の手橋) ・デジタルケア避難所サービス構築へ向けて実証事業を実施	防災安全課 企画課				
(4) 災害に強い社会基盤の整備(公共施設の復旧)								
	継続	① 行財政健全化計画等の方針を踏まえた公共施設の復旧	実施	実施			■被災した市営住宅の復旧 老神団地復旧完了(R3.11月) ■災害後の市営住宅長寿命化計画策定中	管理課(市営住宅)
	完了		実施	実施			■観光施設(鹿目の滝遊歩道・布の滝遊歩道)の復旧完了(R3年度)	観光振興課
	完了		実施				■人吉鉄道ミュージアム(MOZOCAステーション)復旧完了(R2年度) R3.2月再開	地域コミュニティ課 (鉄道)
	継続		実施	実施			■社会教育施設の復旧 ・東西コミセン：(現地復旧)災害復旧工事設計委託(R4.1月完了) R4年度完了予定 ・西瀬コミセン：(移転新築)災害復旧工事設計委託(R4年度継続) R6年度完了予定 ・球磨川トレーニングセンター：用途廃止(解体・撤去等)検討中。艇庫機能は県建設の高校カヌー部室へ移転予定(城見庭園敷地内) ・市民プール：管理棟復旧完了(R4.3月) 市民プール検討委員会にて今後のあり方を検討中	社会教育課
	継続		実施	実施			■まち・ひと・しごと総合交流館(くまりば)の復旧 R2年度完了 ※温泉施設未復旧	商工振興課
	継続		実施	実施			■人吉城歴史館の復旧(未復旧) R4年度復旧方針決定 ■角櫓・多間櫓の修復 R4年度復旧予定 ■展示文化財の修復：R4年度復旧方針決定	歴史文化課
	完了		実施				■学校施設の復旧(第二中学校法面崩土・東間小グラウンド復旧) R2年度完了	教育総務課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

施策の柱③ 災害に負けないまちづくり(短期施策R2～R5)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
(5) 災害に強い社会基盤の整備(防災拠点の強化)								
	継続	① 災害に強く業務継続性に優れた「防災センター」としての新市庁舎の整備	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■新庁舎整備(西間下町) R4.3月完了 R4.5月供用開始 ・災害時に強く対応する構造(最上位耐震性能、地震抵抗力を法規定1.5倍相当の水準設定、基礎免震構造採用、耐震間柱採用) ・インフラ途絶時の72時間バックアップ設備完備(非常用自家発電設備、給排水(上下水道)の自立的機能維持) ・浸水リスクに備えた構造 ・災害時の迅速、効率的スペース活用可能なレイアウト: 災害対策機能を3階に集約。非常時に緊急対応スペース、一時避難所へ機能転換 ・防災備蓄倉庫完備 ・災害情報や気象情報等の重要情報を一元把握する体制 ・西間別館: 災害時に防災センターと連携し補完的機能を備える施設として改修(R4年度実施予定) 	市庁舎建設推進室
	完了	② スポーツパレス大アリーナの床面改修による防災拠点機能の強化	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■スポーツパレス大アリーナ床面改修 R4.3月完了 R4.4月施設供用開始 (床下地)耐震性能・耐久性向上 (床面) 耐水性・保温性・吸音性の高い弾性シート使用 	社会教育課
(6) 被害が甚大な地域の土地利用								
	完了	① 被害が甚大な地域及び中心市街地における「復興まちづくり計画」の策定	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■被害を受けた地域ごと(重点8地区)ごとに復興まちづくり計画を策定(R3.10月) 	復興支援課
	継続	② 浸水が想定される区域の居住誘導を含めた土地利用の検討	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■居住地域の災害リスク等に関する住民周知強化 ・想定最大規模降雨(L2)を対象とした浸水想定区域図を全世帯へ配布 ・総合防災マップ更新(R4.5月 全世帯配布予定) ■復興まちづくり計画策定において、地域ごとの防災対策の在り方を検討 ■球磨川流域治水協議会における検討(国県、流域市町村連携) ・球磨川水系緊急治水プロジェクト公表(R3.1月) ・球磨川水系流域治水プロジェクト公表(R3.3月) ■遊水地整備に向けた取組 ・遊水地候補地(大柿地区・中神地区)住民説明会 ・遊水地候補地におけるドローン測量、地質調査実施(国) ・住民に対する戸別意向調査実施 ■復興まちづくり計画と連動した都市マスタープラン策定中 ※R4年度から立地適正化計画の策定着手予定 	復興支援課 企画課 都市計画課 防災安全課
確実な避難を実現する仕組みづくり								
(1) 避難計画等の見直し								
	継続	① 想定最大規模の降雨を対象とした浸水想定区域図の全世帯配布	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ・想定最大規模降雨(L2)を対象とした浸水想定区域図を全世帯へ配布(R3年度) 	防災安全課
	継続	② 球磨川水害タイムラインの見直し、マルチハザードタイムラインの試行的運用	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ・R2.7月豪雨災害を踏まえた球磨川水害タイムライン、マルチハザードタイムラインの見直し 	防災安全課
(2) 緊急避難場 緊急避難場所及び避難ルートの確保(身近で安全に避難できる緊急避難場所の確保)								
	継続	① 身近な緊急避難場所として垂直避難が可能な民間施設の利用に向けた災害協定	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■一時避難所提供に関する災害協定締結(民間施設等) (R2年度)1件 (R3年度)2件 	防災安全課
	継続	② 緊急避難施設(避難タワー)整備の検討	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■復興まちづくり計画策定において地域ごとに万が一の緊急避難場所を検討 ■復興まちづくり計画を踏まえ災害協定締結促進 ■水害時の防災拠点や緊急避難場所確保に向けて河川防災ステーション整備を国へ要望(R4.3月) 	防災安全課 復興支援課 企画課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

施策の柱③ 災害に負けないまちづくり(短期施策R2～R5)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
	継続	③ 「道の駅人吉」における防災備蓄倉庫の整備等、防災拠点機能の強化	実施	実施			■R2.7月豪雨災害時に自衛隊活動拠点とした経験を踏まえ、地域防災拠点として石野公園を位置づけ(R3年度)	防災安全課
(3) 緊急避難場所及び避難ルートの確保(避難ルートの確保)								
	継続	① 代替性のある避難ルートの確保、道路の拡幅など避難路の安全確保	実施	実施			■指定避難所の見直し(浸水リスクのある場所や川沿いの指定避難所を見直し) ■出水期前の自主避難訓練や、総合防災訓練を通して市民へ避難行動確認を呼びかけ	防災安全課
	継続		未実施	実施			■復興まちづくり計画に基づき避難路整備着手(R3年度・測量設計3箇所発注)	道路河川課 都市計画課
	継続		実施	実施			■復興まちづくり計画策定において住民意見がだされた必要な避難路を計画へ反映 ■避難路、避難地整備に向けて実現可能性や整備優先度調査の実施(R4年度継続)	復興支援課
	継続	② 集落が孤立化した場合に備えた、ドローンによる必要物資輸送の実用化に向けた検討	未実施	実施			■球磨川上空(市内)をドローン運航で取得したデータにより迅速な災害状況把握、情報提供につなげるサービスの運用検証を実施 ■国土地理院等のオープンデータ及びドローン運航によるデータ等を利用した災害状況等把握のデジタルツインモデル構築。XRグラスを用い現場状況を把握することで意思決定サポートツールとしての活用有用性を実証 ■ドローン運航によるデータ等を位置情報可視化ツールにデータ連携し災害発生時の被害状況把握等を可能とするユーザーインターフェース等を評価検証	企画課(情報政策) →R4情報政策
(4) 避難所の見直し・機能強化								
	継続	① 指定避難所における配慮が必要な方や感染症にも適切に対応する安全安心な避難所運営の見直し	未実施	実施			■浸水リスクのある場所や川沿いなどの指定避難所を見直し ■デジタルケア避難所サービス構築へ向けた実証事業実施(避難所の感染症対策強化) ■ペット避難場所確保に向けて、ボランティア団体と災害連携支援協定締結、ペット避難に関する周知啓発 ■避難所の環境改善 ベッド、パーテーション、テント等の配置	防災安全課 福祉課 環境課
	継続	② 福祉避難所の拡充に向けた福祉関連事業所との災害応援協定等の取組	未実施	実施			■福祉避難所に関する協定締結(R3年度)1施設	福祉課
	継続	③ 地域ごとの備蓄体制の強化(指定避難所の災害備蓄倉庫整備)	実施	実施			■各地域の指定避難所へ災害備蓄倉庫整備 整備数:9箇所	防災安全課
(5) 情報伝達・避難誘導対策(伝達手段の多重化とわかりやすい情報発信)								
	継続	① 防災・避難情報の伝達手段多重化、確実な避難行動に繋げるための警報サイレンによる呼びかけ	実施	実施			■防災ラジオを全世帯へ配布 ■防災ポータルサイトを構築 ■避難指示以上の避難情報発令時は「警報サイレン」を活用し避難呼びかけ	防災安全課
	継続	② 河川監視カメラや危機管理水位計の増設、河川水位や市房ダム水位、放流状況等の防災情報のリアルタイム発信に向けた体制整備	実施	実施			■河川監視カメラ増設に向けて国県へ要望実施 ■防災ポータルサイトの構築 ■プッシュ型情報発信ツール Yahoo!防災アプリ配信開始	防災安全課 企画課
(6) 情報伝達・避難誘導対策(被災地の災害リスクの「見える化」による避難誘導)								
	継続	① 浸水深を表示する標識の整備など、災害リスクの「見える化」に向けた環境整備	実施	実施			■R2.7月豪雨災害における実績浸水深標識の設置(R2～R3年度)15箇所 ■指定福祉避難所の看板設置(R3年度)1箇所	防災安全課
(7) 市の防災体制強化(地域防災計画等の見直し)								
	継続	① 地域防災計画、災害対応マニュアル、業務継続計画、受援計画等の見直し	実施	実施			■R2.7月豪雨の災害対応の検証実施(R4年度公表予定) ■地域防災計画見直し ■災害対策における市の体制マニュアル見直し(支部、救護部)	防災安全課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

施策の柱③ 災害に負けないまちづくり(短期施策R2～R5)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
(8) 市の防災体制強化(防災・危機管理専門職の配置及び職員の防災対応能力向上)								
	継続	① 防災・危機管理専門職の配置、職員の防災対応能力の向上	実施	実施			■市防災体制強化のため地域防災官を配置	防災安全課
(9) 市の防災体制市の防災体制強化(災害応援協定のさらなる推進)								
	継続	① 災害時においてスムーズな人的・物的支援に繋げるための災害応援協定の締結	実施	実施			■R2.7月豪雨災害後の災害応援協定締結 9件 ・災害時の一時避難所の協力要請(指定避難所への避難困難時) ・災害時の人員・物資の輸送業務協力要請 ・災害ボランティア活動の連携協力 ・災害対策及び健康づくり等に関する連携協力 ・災害時の地図製品等の供給要請 ・災害時の土砂処分等の協力要請 ・災害時の土庫施設の被害情報収集、報告等の支援 など	防災安全課
地域全体で災害に備える体制づくり								
(1) 共助の仕組みづくり(地区防災計画の策定)								
	継続	① 地区防災計画やコミュニティタイムラインの策定支援	実施	実施			■自主防災組織研修会の実施 6団体(町内会など) ■地区防災計画の策定支援を実施: 2町内	防災安全課
(2) 共助の仕組みづくり(避難行動要支援者の避難支援体制強化)								
	継続	① 避難行動要支援者の避難支援計画の再構築	未実施	実施			■自主避難訓練にあわせ、町内での個別避難計画見直しを支援(上新町)	福祉課
	継続	③ 要配慮者利用施設が作成する避難確保計画策定や避難訓練の実施率の向上及び改善	実施	実施			■事業者の避難確保計画策定率向上、避難訓練支援(県連携) ・避難確保計画作成率100%(R3.5月) ■介護保険事業者の会議の場等において避難訓練の重要性、参加を呼びかけ	防災安全課 高齢者支援課
(3) 共助の仕組みづくり(地域の防災体制強化)								
	継続	① 事業者の事業継続計画の策定・見直し、学校の防災教育や体制強化、NPO法人等との連携	未実施	実施			■観光事業者に向けて防災体制強化やBCP策定促進に向けたセミナー開催(人吉温泉観光協会主催)	観光振興課
			実施	実施			■防災教育授業を実施(小中高) (R3年度)小学校1校、高校1校	防災安全課
			実施	実施			■教職員(学校防災主任会)に対する出水期前研修会を実施 ■学校安全計画・危機管理マニュアルの定期的見直し、防災教育に関する校内研修と実践的な避難訓練実施について指導を行い、各学校において年間行事計画に基づき水害時を含めた避難訓練を計画的実施 ■土砂災害警戒区域や浸水想定区域に立地する学校において避難確保計画を作成	学校教育課
	継続	③ 熊本メディカルネットワーク利用促進による災害時でも医療・介護サービス提供維持を可能とする体制強化	実施	実施			■母子手帳交付時など各種相談、申請時に事業周知と普及促進	保健センター 高齢者支援課
	継続	④ 介護施設等における災害に備えた環境整備に対する改修の支援	未実施	実施			■垂直避難エレベーターの新設 実施:2事業所	高齢者支援課
(4) 共助を支える人づくり～自主防災組織や消防団の体制強化								
	継続	① 防災危機管理専門職の配置による自主防災組織の体制強化支援	実施	実施			■地域防災官を市防災安全課へ配置(R3.5月) ■自主防災組織研修会の実施 6団体(町内会など) ■地区防災計画の策定支援を実施: 2町内 ■自主防災組織への資機材配備支援 (R3年度)ヘルメット、メガホン、懐中電灯	防災安全課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

施策の柱③ 災害に負けないまちづくり(短期施策R2～R5)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
	継続	② 消防団の詰所や防火水槽、車両の早期復旧、地域防災力の機能回復	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■消防団詰所、積載車、小型動力ポンプの復旧 (詰所)被災5箇所 復旧完了3か所 (積載車)被災3台 復旧完了(R2年度) (消防小型動力ポンプ)被災2台 復旧完了(R2年度) 	防災安全課
	継続	③ 消防団の組織再編の検討、団員確保及び資機材の充実	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■消防団組織再編に向けてヒアリング実施 ■資機材配備:ヘルメット、救助用長靴 	防災安全課
	継続	④ 地域住民や自主防災組織等による避難所運営が可能となるマニュアル作成や訓練の実施	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■自主防災組織研修会の実施 6団体(町内会など) ■地区防災計画の策定支援を実施: 2町内 	防災安全課
(5) 防災意識の醸成(避難意識の定着化)								
	継続	① 防災教育の推進、マイタイムラインの作成推進による避難意識の醸成	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■地域: 自主防災組織向け研修会(6団体)、防災講話(1町内) ■全世帯:マイタイムラインチラシを全世帯へ配布 ■学校: マイタイムラインガイドブックを配布、マイタイムライン研修会の実施(高校) 	防災安全課
	継続	② マイタイムラインを活用した実践的な避難訓練の実施、日常における防災意識の定着化	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■出水期前の自主避難訓練 日時:R3.5月 参加:約560人 ■実効性のある住民参加型総合防災訓練 日時:R3.10月 参加:約550人 テーマ:”自分達で動ける自主防災組織の活動” ■広報ひとよし防災シリーズ開始(R3.9月号～) ■防災講話、防災研修の支援 	防災安全課
	継続	③ 予防的避難(自主避難)の促進、”早めの避難”の啓発強化	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■自主避難訓練、総合防災訓練、地域や学校、事業者の防災研修、広報ひとよし防災シリーズなどを通し、地域全体で防災意識向上につなげる取組促進 	防災安全課
(6) 防災意識の醸成(災害の記憶の伝承)								
	継続	① 災害の経験や教訓を後世に伝承する取組の実施、他自治体等への発信	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■R2.7月豪雨災害検証(R2～R3年度) R4年度公表予定 ■災害記録の収集、整理、保存 ・県デジタルアーカイブの活用、図書館において災害記録スクラップ化 ・災害状況や復興状況を定期的に撮影 ・災害に関する写真、動画提供呼びかけ(広報紙にて) 提供者:4名 ・国県市の復旧復興情報を毎月発信(R3.11月～)、広報紙、市HPでのお知らせ ・高校生によるYouTubeチャンネルを開設し復興状況発信 ■復興パネル展による復興状況の発信(くまもと県民交流館パレア、アクロス福岡) 	防災安全課 企画課 図書館 復興支援課
(7) 各家庭等における災害への備え								
	継続	① 水害保険等への加入促進	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■水災保険の加入啓発強化 ・広報紙や市ホームページによる啓発 ・防災研修会等において加入の重要性を伝え啓発 ・農業事業者へ向けて農業広報紙等で加入啓発 	防災安全課 農業振興課
	継続	② 食料や飲料水などを各家庭で備蓄する体制の推進	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■出水期前の広報紙特集や市ホームページにおいて家庭での備蓄促進 ■企業等との連携: 災害対策及び健康づくり等に関する包括連携協定締結 1社 	防災安全課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

第5章 未来につながるまちづくり(中長期施策R2~R9)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
豊かな自然と歴史、文化が融合した住みたくなるまちづくり								
(1)	継続	球磨川への愛着を育み、高める景観づくり	実施	実施			・災害を踏まえたまちづくりに向けて復興まちづくり計画策定 ・山田川(県所管)対策強化とまちづくりとの連携：住民説明会実施(県連携) ・復興まちづくりと連動したかわまちづくり事業の活用に向けた協議(国連携)	復興支援課 企画課
(2)	継続	回遊性を高めるウォーカーカブルシティの形成	実施	実施			■ひかりの演出で夜間のまち歩きを誘発し回遊性を高める取組推進 ・夜間照明演出あかりの社会実験を実施・あかりの案内育成・温泉御朱印帳作成 ■まちなかの観光施設や旅館等にシェアサイクルステーションを設置し、車によらない移動手段の確保、観光客の利用状況、動線の検証を実施 ■災害後の建物解体による空き地を活用した賑わいの場づくり「人吉紺屋町HITONOWAマーケット」開催 ■市街地における防災上課題解決とともに回遊性を高めるまちなみ整備に向けた検討 ・被災市街地復興推進地域指定制度の活用(中心市街地と青井地区の一部を指定) ・整備方針の検討、住民説明会の実施 ・青井地区において土地区画整理事業区域都市計画決定、県施工の協定締結	観光振興課 商工振興課 復興支援課 企画課
(5)	継続	すまいの創造に向けた仕組みづくり	実施	実施			■建設型応急住宅の利活用による長期的住まい確保 7団地を継続的な住まい(市有団地)として整備(方針策定)	被災者支援対策課 都市計画課
(6)		災害に強いゼロエネルギー住宅の推進	実施	実施			■球磨川流域CO2削減住宅補助(県事業)の推進(周知啓発)	環境課
災害に強く生活の利便性を向上させる安全安心なまちづくり								
(1)	継続	DXの推進による災害に強いスマートシティの形成	実施	実施			■未来型復興に向けてスーパーシティ制度採択へチャレンジ(R3年度) 球磨川を中心に生命・財産を守り安心・安全を確保するという「防」の視点、球磨川流域の豊かな恵みを受用するという「攻」の視点を表裏一体とし、「球磨川と共に創る みんなが安心して住み続けられるまち」の構築に向けてスーパーシティ制度採択に応募 ・住民に向けて説明会実施・提案書を提出 ・採択結果：継続審議(提案の「熟度」が高まり次第、改めて検討) ・今後：国の動向及び本市に必要な規制改革事項等を見極め適宜対応 ■スーパーシティ構想提案内容のうち、特に進めるべき必要性の高い事業は一部先行して実施 ・ライティング防災アラートシステム構築 ・防災ポータルサイト構築 ・球磨川上空(市内)をドローン運航で取得したデータにより迅速な災害状況把握、情報提供につなげるサービスの運用検証を実施 ・国土地理院等のオープンデータ及びドローン運航によるデータ等を利用した災害状況等把握のデジタルツインモデル構築。 XRグラスを用い現場状況を把握することで意思決定サポートツールとしての活用有用性を実証 ・ドローン運航によるデータ等を位置情報可視化ツールにデータ連携し災害発生時の被害状況把握等を可能とするユーザーインターフェース等を評価検証 ・デジタルケア避難所サービス実証事業 ・人吉市地域デジタル通貨構築事業 ・災害対応に関する地域連携での業務標準化に向けた取組	企画課 防災安全課 福祉課
(3)	継続	スーパーシティ制度等を活用した開かれたまちの形成	実施	実施				
(4)	継続	大災害に備えた広域避難・支援拠点等の形成	未実施	実施			■水害など大規模災害時における安全な避難場所確保に向けて村山公園内に避難地整備を検討中 地形測量調査等着手(R4年度継続)	都市計画課
人吉らしさに溢れ、「ここに残りたい」が実現できるしごとづくり								
(1)	継続	スマート林業のトップモデル形成	実施	実施			■スマート林業の地域内活性化に向けた取組推進	農林整備課

人吉市復興計画（第1期）に掲げる各種施策の進捗状況（R4.3月末時点）

第5章 未来につながるまちづくり(中長期施策R2~R9)

取組区分	進捗区分	取組事項	実施状況				進捗(実績) (R3年度末(R4.3月末)までの実績)	担当課 (R3年度担当課)
			R2	R3	R4	R5		
(2)	継続	地域資源をフル活用したゼロカーボンシティの形成	実施	実施			■CO2実質排出量ゼロに向けて、ゼロカーボンシティを宣言(R4.3月)	環境課
	継続		実施	実施			■企業等との連携によるゼロカーボンにつながる取組推進 (R3年度)包括協定(林業振興やカーボンオフセット事業)1件	商工振興課
(3)	継続	特色を生かした手しごと町屋集積等による観光地の面的魅力向上	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■ひかりの演出で夜間のまち歩きを誘発し回遊性を高める取組推進 ・夜間照明演出あかりの社会実験を実施 ・あかりの案内人育成 ・温泉御朱印帳作成 ■まちなかの観光施設や旅館等にシェアサイクルステーションを設置し、車によらない移動手段の確保、観光客の利用状況、動線の検証を実施 ■災害後の建物解体による空き地を活用した賑わいの場づくり「人吉紺屋町HITONOWAマーケット」開催 ■市街地における防災上課題解決とともに回遊性を高めるまちなみ整備に向けた検討 ・被災市街地復興推進地域指定制度の活用(中心市街地と青井地区の一部を指定) ・整備方針の検討、住民説明会の実施 ・青井地区において土地区画整理事業区域都市計画決定、県施工の協定締結 	商工振興課 観光振興課 復興支援課
(4)	継続	起業・創業を生み出す仕組みづくり	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■民間活力が発揮されやすいまちづくりに向けて、まちなかにおいて社会実験・実証実験等を行いながら起業創業のチャレンジできる場の提供に向けた取組を実施 (まちなか整備に向けた取組) ・夜間照明演出あかりの社会実験を実施 ・まちなかにシェアサイクルステーションを設置し、車によらない移動手段の確保、観光客の利用状況、動線の検証を実施 ・災害後の建物解体による空き地を活用した賑わいの場づくり「人吉紺屋町HITONOWAマーケット」開催 ・市街地における防災上課題解決とともに回遊性を高めるまちなみ整備検討 (起業・創業に向けた人材育成) ・くまりばの機能性拡大(簡易宿泊施設やレンタルキッチン整備(R4.2月)とともに、全国規模で活躍する人材による研修会実施(ひとよしくま熱中小学校) 	商工振興課
(5)	継続	未来型復興による持続可能な地域づくり	実施	実施			企業版ふるさと納税協力企業へ向けたアプローチ	商工振興課
地域全体で人を呼び込むしごとづくり								
(1)	継続	地域特性を活用した知の集積拠点づくり	未実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■大学や企業等と連携し災害を踏まえた取組、地域資源を活かす取組、人材育成や交流人口創出につながる取組推進 ・JST共創の場形成支援プログラム:緑の流域治水 地域共創拠点との連携 ・尚綱大学フィールドワークと復旧復興へ向けたまちづくり提案 ■くまりばのサテライトオフィス環境充実と人材育成、ワーケーションの取組促進 ・くまりばの機能性拡大 ・学びの拠点、復興拠点として活用(熊本県立大学、ひごラボ) ・オンライン教育やプログラミング教室の開催 ・全国規模で活躍する人材による研修会実施(ひとよしくま熱中小学校) 	企画課 商工振興課
(2)	継続	サテライトオフィスの確保や空き家活用による移住・定住環境づくり	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■サテライトオフィス拠点の環境充実(くまりばの機能性拡大) ■サテライトオフィス整備への助成実施:新たに3か所の民間サテライトオフィス ■災害を踏まえた空き家データベース更新実施 	商工振興課 企画課 地域コミュニティ課
(3)	継続	インバウンドを重視した観光コンテンツの構築	未実施	実施			■アフターコロナに向けて海外集客オンラインツアー検討	観光振興課
(4)	継続	「おひとよし」ファンクラブ形成による積極的な情報発信	実施	実施			<ul style="list-style-type: none"> ■フェイスブック、インスタグラムの活用 ■高校生とのYouTubeチャンネル開設 ■ふるさと納税寄付者に対する情報発信強化 ■移住者目線でのひとよし情報発信 	企画課(情報政策) R4秘書課 広報統計係